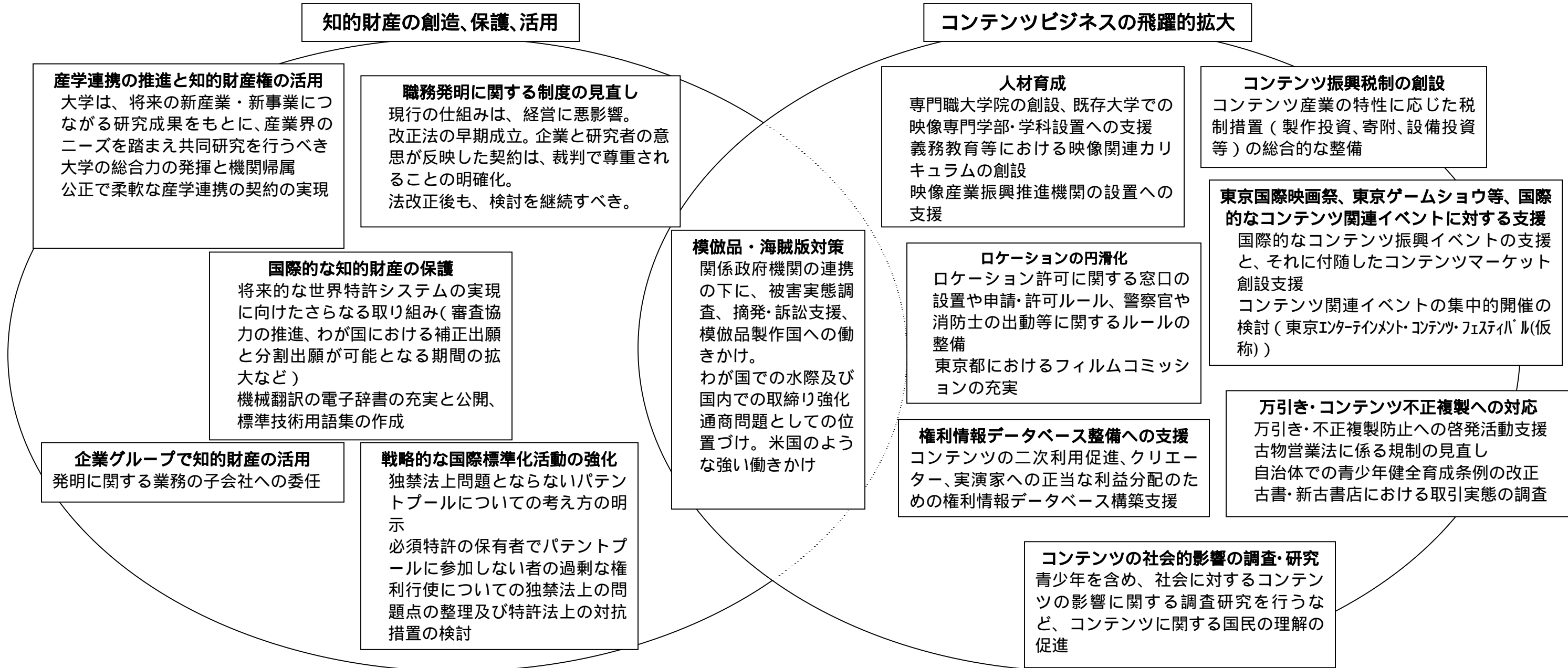


「知的財産推進計画」の改訂に向けて【概要】

2004年3月16日
(社)日本経済団体連合会

昨年7月の「知的財産推進計画」策定以降の知的財産立国実現に向けた大きな流れを、産業界として高く評価
知的財産に係る政策は、わが国産業界全体の国際競争力を高めるために行われるべき。政策の実施により、わが国の国際競争力がどの程度向上したか評価する仕組みが必要
製造業においては、今後、知的財産を数多く創出し、活用していくことで、競争力ある高付加価値製品を生み出すことが必要
これまで国策として顧みられなかったコンテンツ産業は、わが国の将来を担う戦略分野であり、国家戦略としての位置付けが必要

特に推進すべき課題



その他

- 営業秘密管理及び技術流出防止** 産業界競争力の強化の観点から、企業は、自らの判断と創意工夫で積極的に取り組むべき。規格化には馴染まない。
- 音楽CD等の還流問題** 法施行後一定期間経過後に見直すことを明らかにすべき